

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成16年10月28日(2004.10.28)

【公開番号】特開2001-137788(P2001-137788A)

【公開日】平成13年5月22日(2001.5.22)

【出願番号】特願平11-322113

【国際特許分類第7版】

B 07 C 3/14

G 06 K 9/72

【F I】

B 07 C 3/14

G 06 K 9/72 C

【手続補正書】

【提出日】平成15年10月22日(2003.10.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第一の地名を保持する地名表記リストを含む地名表記辞書から上記第一の地名を入力し、出力するインターフェイス手段と、

異表記生成の規則に関する情報を含む異表記辞書と、

上記第一の地名と、上記異表記辞書に含まれる上記異表記生成の規則に関する情報とを入力して、上記第一の地名と表記の異なる第二の地名を生成し、該第二の地名を出力する異表記地名生成手段と、

を有する辞書作成装置。

【請求項2】

第一の地名を保持する地名表記リストを含む地名表記辞書と、

異表記生成の規則に関する情報を含む異表記辞書と、

上記第一の地名と、上記異表記辞書に含まれる上記異表記生成の規則に関する情報とを入力して、上記第一の地名と表記の異なる第二の地名を生成し、該第二の地名を出力する異表記地名生成手段と、

を有する辞書作成装置。

【請求項3】

請求項1記載の辞書作成装置であって、

上記異表記地名作成手段は、更に、上記第一の地名を他の言語形式に変換する形式言語表現変換手段を含み、該他の言語形式に変換された第一の地名を参照して上記第二の地名を生成する異表記地名作成手段であることを特徴とする辞書作成装置。

【請求項4】

請求項1記載の辞書作成装置であって、

上記地名表記リストは、複数の構文カテゴリの配列として表現された上記第一の地名を保持した地名表記リストであり、

上記異表記地名生成手段は、上記複数の構文カテゴリの何れかを参照して、上記第二の地名を生成する異表記地名生成手段であることを特徴とする辞書作成装置。

【請求項5】

請求項4記載の辞書作成装置であって、

上記地名表記リストは、上記複数の構文カテゴリの配列として表現された上記第一の地名の各々にコード情報を付して保持した地名表記リストであることを特徴とする辞書作成装置。

【請求項 6】

請求項 4 記載の辞書作成装置であって、

上記第二の地名は、上記複数の構文カテゴリに分けられた上記第一の地名の、該複数の構文カテゴリの並び方を変えて表現される地名であることを特徴とする辞書作成装置。

【請求項 7】

請求項 1 記載の辞書作成装置であって、

上記第一及び第二の地名と表記の異なる第三の地名を追加する指定を受け付ける受付手段と、

上記指定に基づいて上記第三の地名を追加し出力する追加手段と、を有することを特徴とする辞書作成装置。

【請求項 8】

請求項 7 記載の辞書作成装置であって、

上記第三の地名と、上記第一及び第二の地名に対応する定義文を入力し、上記第三の地名と上記定義文との対を保存する保存手段と、を有し、

上記異表記地名生成手段は、上記保存手段を参照する手段を含み、

該保存手段に上記第三の地名と上記定義文との対が既に保存されている場合には、該対を参照して上記第三の地名を出力する手段を含む異表記地名生成手段であることを特徴とする辞書作成装置。

【請求項 9】

請求項 1 記載の辞書作成装置であって、上記異表記辞書は、一の地名に対して、文字遣いが異なる異表記、文字列の一部が省略される異表記、および文字列が追加される異表記の少なくともいずれかを生成するための規則に関する情報を含むことを特徴とする辞書作成装置。

【請求項 10】

請求項 1 記載の辞書作成装置であって、該作成される辞書は、文脈自由文法で記述される文字列を含むことを特徴とする辞書作成装置。

【請求項 11】

インターフェイス手段は、第一の地名を保持する地名表記リストを含む地名表記辞書から該第一の地名を入力して出力し、

異表記地名生成手段は、異表記生成の規則に関する情報を保持する地名表記追加用知識を含む異表記辞書から該異表記生成の規則に関する情報を入手して、該第一の地名と表記の異なる第二の地名を生成し、該第二の地名を出力する辞書作成方法。

【請求項 12】

異表記地名生成手段は、

第一の地名を保持する地名表記リストを含む地名表記辞書から該第一の地名を、また、異表記生成の規則に関する情報を保持する地名表記追加用知識を含む異表記辞書から該異表記生成の規則に関する情報を、入力し、上記第一の地名と表記の異なる第二の地名を生成し、該第二の地名を出力する辞書作成方法。

【請求項 13】

請求項 12 記載の辞書作成方法であって、

上記異表記地名作成手段は、更に、形式言語表現変換手段で上記第一の地名を他の言語形式に変換し、該他の言語形式に変換された第一の地名を参照して上記第二の地名を生成することを特徴とする辞書作成方法。

【請求項 14】

請求項 9 記載の辞書作成方法であって、上記異表記辞書は、一の地名に対して、文字遣いが異なる異表記、文字列の一部が省略される異表記、および文字列が追加される異表記の

少なくともいずれかを生成するための規則に関する情報を含むことを特徴とする辞書作成方法。

【請求項 1 5】

請求項 9 記載の辞書作成装置であって、該作成される辞書は、文脈自由文法で記述される文字列を含むことを特徴とする辞書作成方法。